



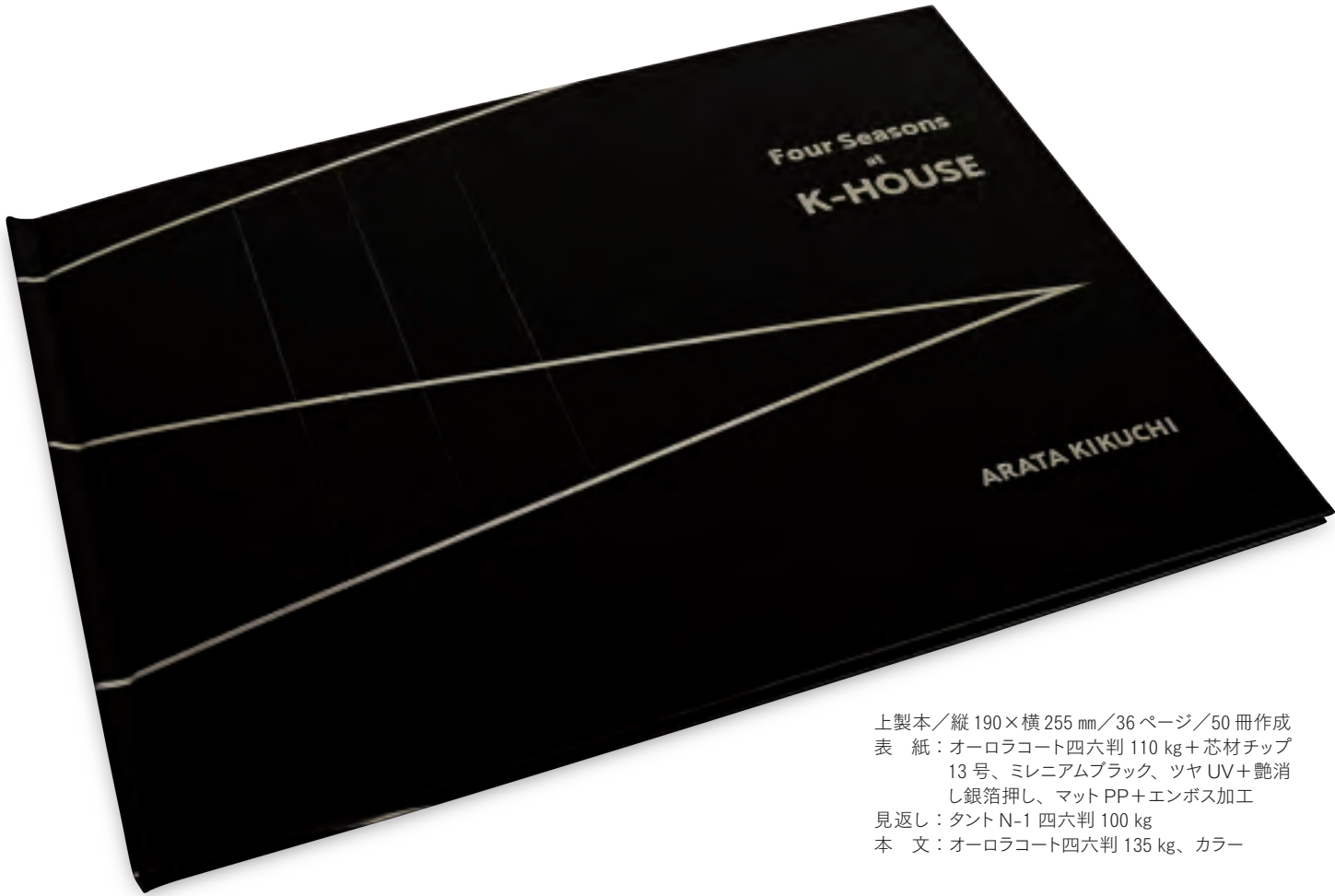
みずから企画する 本づくり

エピソードと実例5



理想の家“K-HOUSE”完成までの道程を 著者の写真で綴ったコンセプトブック

「白金台の四季」 著者：菊池 新様



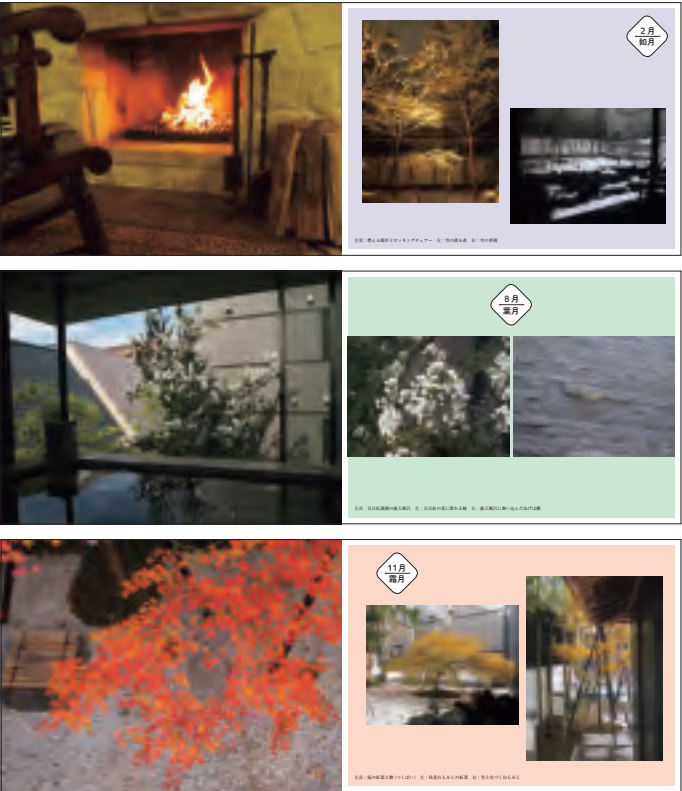
上製本／縦 190×横 255 mm／36 ページ／50 冊作成
表 紙：オーロラコート四六判 110 kg＋芯材チップ
13 号、ミレニウムブラック、ツヤ UV＋艶消
し銀箔押し、マット PP＋エンボス加工
見返し：タント N-1 四六判 100 kg
本 文：オーロラコート四六判 135 kg、カラー

家族の夢の「証」を 色褪せない四季折々の写真で残す

「徒歩 0 分で行ける、吹き抜けと本物の暖炉がある別荘が欲しい」。著者の一人娘の想いがいつしか家族全体の夢となり、本邸隣地の購入により一気に夢の実現へと加速していきました。そして完成された家は、家族の夢がたくさん詰まった K-HOUSE として歴史を刻み始めました。そんなこだわりの家で始まったライフシーンを、四季折々の鮮やかな写真により表現しています。

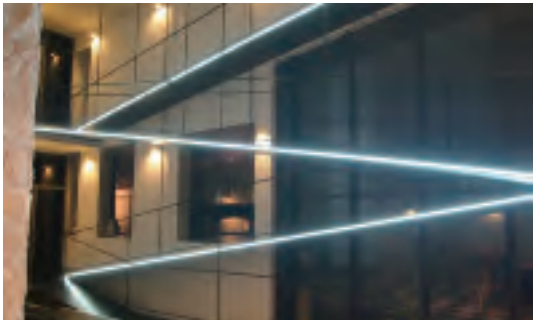


写真の様々な表情で、デザインは豊かになる



こだわりは細部にわたる

本作品の表紙に施されている銀箔によるラインは、K-HOUSE 内にあるスロープの形状を模したデザインです。「こだわりは細部まで」。著者のあくなき探究心がここにも表わされています。



コレクション収集から世界旅行記まで、 ライフワークの集大成を写真集に

「世界の街角のふくろう 工芸品と装飾品」 著者：近藤 博重様

PUR 製本／縦 210×横 210 mm／オールカラー／192 ページ／4,000 冊作成
表紙：ボンアイボリー四六判 26.5 kg
本文：b7トラネクスト A 判 50.5 kg



開業医である著者に大病が見つかったのは74歳の冬。ライフワークとして、世界中のフクロウ作品を9,000個あまり収集していた著者は、自らの生き様の証として、写真集の発刊を決意しました。見事に発刊された『世界の街角のふくろう 工芸品と装飾品』は、知人や来院する患者さんにも大変好評を受け、次なる『スイスの名山と街 レンタカー走りまわり2万キロ』『ドロミテ山塊巡り 夢のようなイタリアドライブ』へと繋がっていきました。

著者は、現在も新たな自己実現の手段として、旺盛に出版活動に取り組んでいます。



2016 年発行



膨大なコレクションを整理すると輝く存在となった



2018 年発行



忙中閑——。著者の写真で装う旅の魅力、旅の時間



2019 年発行



亡き父の意思を継ぎ、 収集し続けた古代ガラスのコレクション。 ミュージアムのリニューアルとともに 魅力を伝える図録へ

著者：羽原 恵子様

[著者紹介]
1961(昭和 36)年、岡山県倉敷市生まれ。
女子美術大学洋画科卒業。アパレルやキャラクターを
中心に商品企画およびグラフィックデザインを手がける
一方、トンボ玉を素材にしたジュエリーの企画や、
『KOBE とんぼ玉ミュージアム』での企画展をプロ
デュースするなど幅広く活躍している。
KOBE とんぼ玉ミュージアムWeb サイト：
<http://www.lampwork-museum.com/>



PUR クーターバインディング製本
A5 判／128 ページ／2,500 冊作成
スリーブケース付き
表 紙：パルパーナチュラル四六判 210 kg、
特色 1 色
見返し：NT ラシャ緋色四六判 100 kg
本 文：b7 ナチュラル A 判 63 kg、カラー



製本は本の開きがよいPURクーターバインディングを採用。
背の隙間に赤い紙を入れ、装幀のキーカラーを読者へ届ける



KOBE ● とんぼ玉ミュージアム
Kobe lampwork glass museum



阪神淡路大震災から 10 年目を迎えた 2005 年 7 月神戸に開館。
ランプワークといわれる技法で作られたとんぼ玉をはじめとする古代から
現代までのガラス工芸作品を展示した私設美術館。
精緻で芸術性の高い作品から、個性あふれるユニークな作品まで、ランプ
ワークの魅力と可能性をご紹介。デモ・体験工房では、初めての方でも
楽しめるとんぼ玉制作体験ができ、「観る」・「学ぶ」・「創る」・「買う」
楽しさを提供している。また、震災の記憶と鎮魂、再生への思いを伝承
するため、震災犠牲者鎮魂のシンボルとして灯り続ける『1.17 希望の灯り』
の分灯を種火としたアーティストによるデモンストレーションや制作体験を毎年
行っている。所在地：神戸市中央区京町 79 番地 日本ビルヂング 2 階

シルクロードの窯元を訪れ、 受け継がれる技法を詳細に記録。 ウズベキスタン横断の取材旅行をまとめた紀行本

「ウズベキスタン陶芸紀行―よみがえるシルクロードの窯元―」

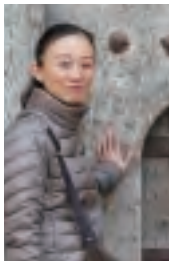
著者：菊田 悠様



PUR 製本／縦 216×横 166 mm
80 ページ／ 500 冊作成
カバー：オーロラコート菊判 93.5 kg、カラー
表 紙：アートポスト四六判 200 kg、特色 1 色
見返し：タント D-70
本 文：ユーライト四六判 90 kg、カラー
出 版：株式会社 共同文化社

ソビエト連邦の崩壊を受け、その存在を世界に広く知られるようになったウズベキスタン陶芸は、シルクロード文化の時代より脈々と受け継がれた伝統的な技法により、その文化的な価値が守られてきました。しかし、個人で自由に販売可能になった反面、海外の観光客に売れる商業的な製品作りに偏り始め、複雑な伝統技法は失われつつありました。

筆者である菊田氏は、そのことを憂い、ウズベキスタン横断の取材旅行を通してウズベキスタン陶芸の実情を理解し、本作品の出版により、長い年月をかけて蓄積されてきたさまざまな技法と人々の努力を伝えることとしました。



〔著者紹介〕 2002 年よりウズベキスタン、リシタンにて文化人類学的調査を行なう。2019 年現在、北海学園大学准教授。専門は宗教人類学、中央アジア定住地帯のジェンダー、労働移民研究など。主著『ウズベキスタンの聖者崇敬―陶器の町とポスト・ソヴィエト時代のイスラーム』風響社(2013 年)、「労働移民の社会的影響：移動と送金もたらす変化」宇山智彦・樋渡雅人（編著）『現代中央アジア』日本評論社(2018 年)、“Mobile phones and self-determination among Muslim youth in Uzbekistan” Central Asian Survey 38(2)2019: 181-196.



ユーラシア大陸の中央部ウズベキスタン陶芸の世界



8か所の陶芸工房が伝える聖なる青、神の表象



ファンタジア〈想像力〉を掻き立てる 著者渾身の作品を体現した作品集

「push me pull you」 澄 敬一様 作品集



PUR 製本+ドイツ装
A4 判/128 ページ/1,000 冊作成
表紙：アラベールスノーホワイト四六判 110 kg、
特色 1 色+ツヤボール 32 号(灰色)貼り
付け、空押し
題箋：スノーブル L 判 545.5 kg、空押し
本文：b7 トラネクト菊判 68.5 kg、カラー

大人になって失ってしまった〈ファンタジア〉は、いつも現実と表裏をなし、同時に存在している…筆者の一貫して変わらない思想は、一連の作品を通じて我々に明確に示されています。ドイツ装とよばれる製本様式で作られた本作品は、ツヤボールのグレーと、表紙中央と背にある白い用紙の 2 トーンによるシンプルな構成となっており、見る側のファンタジア〈想像力〉を掻き立てる装丁です。



ナチュラルな用紙の中に宿る作品の佇まい



アイワードが行う編集のお手伝い

●資料・写真の整理

本づくりで最も重要なのは資料の整理です。どういう本にしたいのか、というコンセプトの策定と一緒にいき、それに基づいた資料の整理を弊社スタッフが二人三脚でお手伝いいたします。

●取材・執筆

取材が必要な本の場合は、直接対象者にお話を聞き、文章に落とし込みます。

また、すでに書かれた文章がある場合は、本のコンセプトに沿うように、言葉の向きを整え要約するなど、リライト作業もお客様と一緒にいきます。

●誌面の編集

本のコンセプトに沿って、整理した資料を基に誌面の構築をお手伝いいたします。

本の性格に沿った専門スタッフが編集のお手伝いをいたします。

●撮影

文章で表すことが難しい事柄を一枚の写真で表現出来る、とても重要な要素です。

撮影する対象物がある場合は、現地へカメラマンが赴き、本のコンセプトに沿った撮影を行います。

●アナログ原稿のデジタル化

プリント写真や、手書きの原稿などを誌面に活かしたい場合は、原稿そのものをデジタル化のお手伝いをします。

また、アイワード独自の技術「褪色カラー写真のデジタイズ復元」によって昔の色褪せてしまった写真原稿も当時の色を綺麗に復元できます。

●校正・校閲

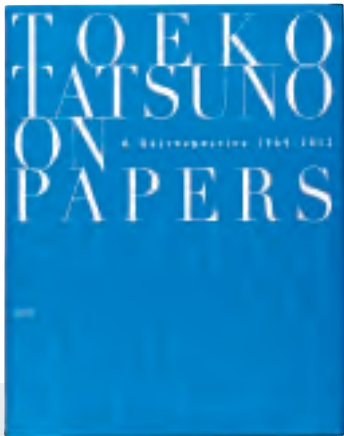
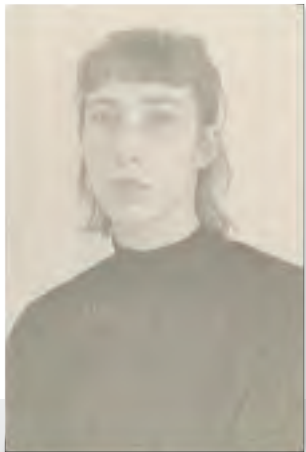
校正は文字の間違いを訂正していく作業です。校閲は事実関係含めた事柄を点検していく作業の事です。事実関係が曖昧な場合は、この作業が必要です。

アイワードでは「コンピュータアカイレシステム」を活用しながら文字の校正を行い、必要場合は校閲者が原稿をチェックし、事実関係の確認、対外的に表している文章なのかなどの確認をお手伝いします。

●レイアウト・装幀・デザイン

本の顔ともよばれる装幀案をデザイナーを交えて一緒に考えさせていただきます。

また、紙・造本・色に長けたディレクターが最終仕上がりまで品質の管理を行い、ご満足いただける本に仕上げます。



アイワードでお手伝いさせていただいたほんの一部です。詳しくは、アイワードホームページをご覧ください

本づくりに、あたりまえを超えた驚きと感動を

アイワードの本づくり

お客様が発信したい情報を、読みやすく、伝わりやすく、美しい本に仕立てます。

編集から製本まで、目と手の届く一貫生産体制

支給データをそのまま印刷するのではなく、お客様のパートナーとして、プリプレスから関わる本づくりを行っています。また、印刷・製本の全工程を札幌・石狩の拠点工場で一貫して行うことで、本づくりの全体像を把握した出版計画と進捗管理、無駄が少なくスピーディな生産を可能にしています。



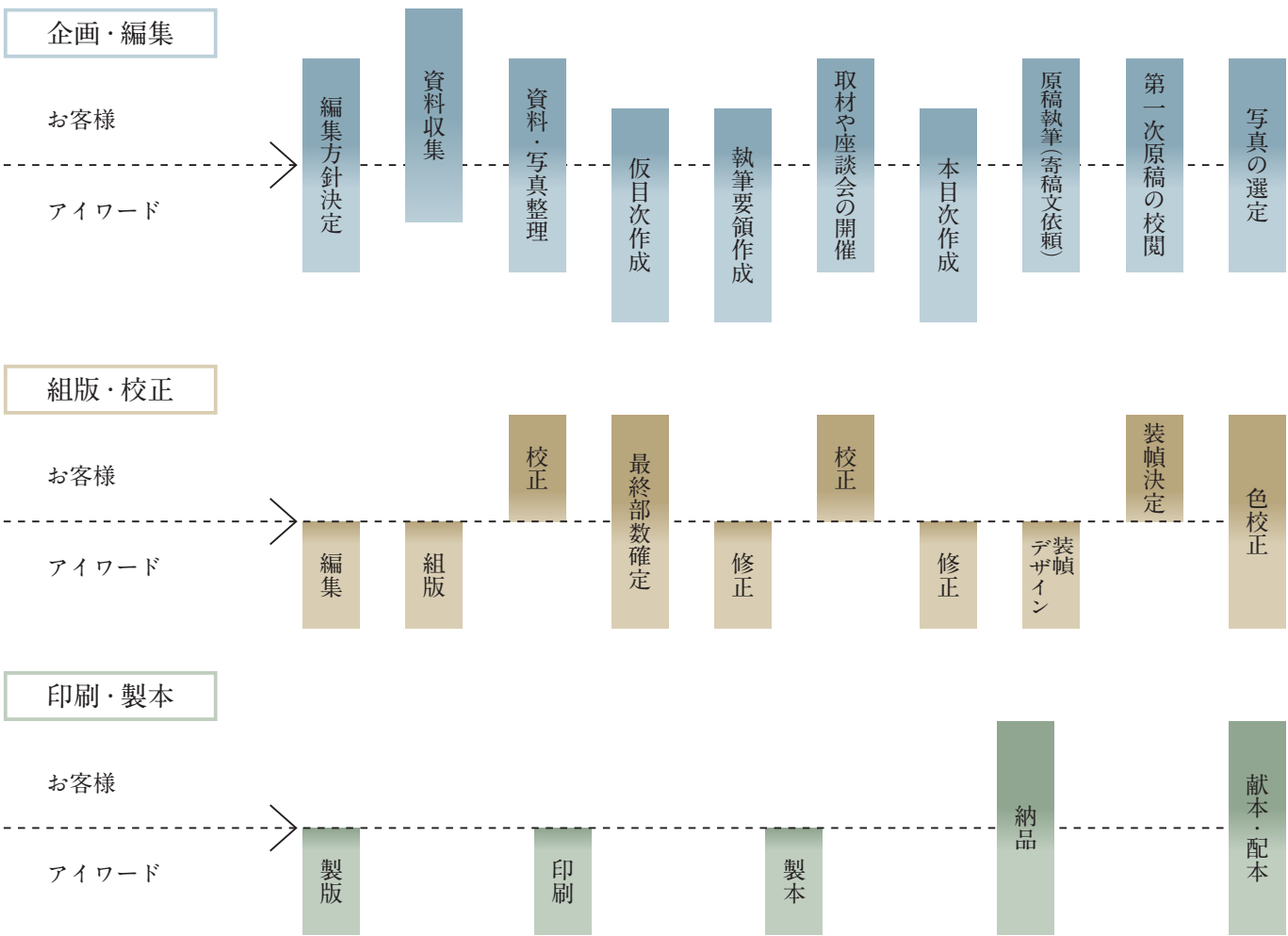
各種の独自開発プログラムが、書籍制作をサポート

正確さが求められる書籍制作を効率化する「コンピュータアカイレシステム」、論文集など、定型フォーマットでページを量産するのに最適な「ワードからの自動組版システム」、電子書籍などの他メディア展開に便利なデータベース管理など、文字情報の品質向上や省力化のためのさまざまなソフトを開発し、活用しています。

自費出版、記念出版に豊富なノウハウ

出版に初めて関わる方でも、ご自身の課題を解決して本を作り上げられるよう、本づくりのスペシャリストが企画・編集から丁寧にサポートします。なんでもご相談ください。

本づくりの一般的なフローを紹介します



会社概要

社名	株式会社 アイワード	商況	年商 40 億 455 万円(2020 年 3 月期)
代表者	代表取締役社長 奥山 敏康	主要得意先	医学書院、日本加除出版、帝国書院、サラブレッド血統センター、東京商工リサーチ、北海道新聞社、北海道大学、北海学園大学、北海道大学出版会、日本書道評論社(敬称略)
業務内容	ブック印刷事業／情報処理・システム開発事業／ 褪色写真復元事業／年賀状事業	取引銀行	北洋銀行、北海道銀行、日本政策金融公庫、 商工中金
創業	1965(昭和 40)年 9 月	グループ会社	株式会社 共同文化社(出版社) 株式会社 コーシン印刷
設立	1966(昭和 41)年 10 月		
資本金	67,185 千円		
従業員数	役員 7 名、正社員 205 名、契約社員 28 名、嘱託 9 名 (2020 年 8 月 25 日現在)		

2009 年 元気なモノ作り中小企業 300 社に選定されました。



日本のイノベーションを支える
モノ作り中小企業部門
選定理由：最新コンピュータ
技術と印刷技術により、新しい
印刷需要を創出

2020 年 ものづくり地域貢献賞を受賞しました。



第 8 回ものづくり日本大賞において、「褪色カラー写真のデジタル
復元」に対して、北海道経済
産業局長より受賞

本社(左)
札幌工場(右)



東京営業部



石狩工場



株式会社 アイワード

<https://iword.co.jp>

本 社 〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5番地91

TEL 011-241-9341 FAX 011-207-6178

東京営業部 〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目4番3号 高岡ビル6階

TEL 03-3239-3939 FAX 03-3239-3945

札幌工場 〒060-0033 札幌市中央区北3条東4丁目5番地64

TEL 011-251-0009

石狩工場 〒061-3241 石狩市新港西3丁目768番地4

TEL 0133-71-2777 FAX 0133-71-2895



個人情報保護の
マネジメントシステム
プライバシーマーク
2005.9.6 認証取得



商業オフセット印刷の国際規格
Process Standard Offset
ISO 12647-2
2008.8.9 認証取得



障がい者就労支援マーク
北海道が制定し、障がい
者の就労支援企業である
ことを示します。